



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場会社名 セメダイン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4999 URL http://www.cemedine.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 荒井 進
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 大給 近尚 (TEL) 03(6421)7412
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日 配当支払開始予定日 平成26年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	12,749	6.6	348	△14.3	355	△22.8	193	△53.5
26年3月期第2四半期	11,959	0.8	406	△18.2	461	△7.0	415	40.4

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 264百万円(△52.0%) 26年3月期第2四半期 550百万円(85.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	13.10	12.91
26年3月期第2四半期	28.33	27.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	20,316	10,246	47.8
26年3月期	20,958	10,382	46.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 9,709百万円 26年3月期 9,771百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
27年3月期	—	5.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	26,200	1.7	780	△20.5	780	△21.6	450	△42.0	30.38

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期2Q	15,167,000株	26年3月期	15,167,000株
27年3月期2Q	355,707株	26年3月期	504,828株
27年3月期2Q	14,746,241株	26年3月期2Q	14,650,081株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループの関連業界は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動を受け、全体としては厳しい状況でありました。また、原材料価格は国産ナフサ価格上昇の影響により高値水準で推移いたしました。

このような環境のもと当社グループは、環境対策品の開発、高機能製品の拡販に努めるとともに、コスト体質の一層の改善のための全社横断的な取り組みを継続してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動が想定を上回り、電機市場を中心とした工業関連市場や一般消費者関連市場での売上が当初の見込みを下回りましたが、平成25年8月に実施したCEMEDINE (THAILAND) CO., LTD. の連結子会社化により同社売上高が加算されたことなどから前年同四半期比では6.6%増加の12,749百万円となりました。利益面につきましては、原材料価格や電力料金、物流関連費用の上昇や、近時設立した海外連結子会社各社の事業進展の遅れに伴う先行費用の負担増加などにより、営業利益は348百万円(前年同四半期比14.3%減)、経常利益は355百万円(前年同四半期比22.8%減)となりました。さらに、四半期純利益は前年同四半期に特別利益を計上していたこともあり、前年同四半期比53.5%減少の193百万円となりました。

セグメントごとの業績につきましては、当社グループの報告セグメントが1つであるため売上状況を記載しております。また、接着剤・シーリング材事業の売上状況につきましては、市場別に区分して記載しております。

① 建築土木関連市場

消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動により新設住宅着工戸数が減少したことなどにより、シーリング材の売上は減少しましたが、内外装工事中用接着剤の売上が増加したことから売上高は前年同四半期比1.2%増加の6,017百万円となりました。

② 工業関連市場

工業関連市場全体としては消費税率引き上げに伴う下振れがあり、電機市場を中心に当初の売上見込みを下回りましたものの、平成25年8月に実施したCEMEDINE (THAILAND) CO., LTD. の連結子会社化により同社売上高が加算されたことなどから、売上高は前年同四半期比では17.8%増加の4,701百万円となりました。

③ 一般消費者関連市場

消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動が想定を上回り、当初の売上見込みを下回り、前年同四半期比でも2.2%減少の1,974百万円となりました。

④ その他

その他の売上は不動産賃貸収入であります。旧本社跡地(東京都品川区)で不動産賃貸事業を開始し、賃貸収入は55百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度と比較し1,008百万円減少し13,432百万円となりました。これは主に、現金及び預金が649百万円、受取手形及び売掛金(電子記録債権を含む)が255百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度と比較し347百万円増加し6,612百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度と比較し642百万円減少し20,316百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度と比較し624百万円減少し8,648百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が565百万円、未払法人税等が79百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度と比較し117百万円増加し1,421百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度と比較し506百万円減少し10,069百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度と比較し135百万円減少し10,246百万円となりました。これは主に、退職給付会計基準等の適用に伴い利益剰余金が274百万円減少し、利益剰余金が四半期純利益の計上により193百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較し671百万円減少し、3,182百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動にて減少した資金は34百万円(前年同四半期505百万円増加)となりました。主な資金の増加要因は、税金等調整前四半期純利益354百万円(前年同四半期615百万円増加)、減価償却費210百万円(前年同四半期183百万円増加)、売上債権の減少256百万円(前年同四半期103百万円増加)であり、主な資金の減少要因は仕入債務の減少555百万円(前年同四半期310百万円増加)であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は481百万円(前年同四半期269百万円減少)となりました。主な資金の使途は、有形固定資産の取得による支出294百万円(前年同四半期243百万円減少)、無形固定資産の取得による支出112百万円(前年同四半期20百万円減少)であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は120百万円(前年同四半期84百万円減少)となりました。主な資金の使途は、配当金の支払額87百万円(前年同四半期58百万円減少)、少数株主への配当金の支払額32百万円(前年同四半期26百万円減少)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成26年10月31日公表の連結業績予想を修正しておりません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素がありますので、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が419百万円増加し、利益剰余金が274百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,972,778	3,323,333
受取手形及び売掛金	7,372,263	7,085,325
電子記録債権	339,755	371,613
商品及び製品	1,324,563	1,246,129
仕掛品	235,175	210,742
原材料及び貯蔵品	670,833	616,454
その他	529,709	582,812
貸倒引当金	△4,552	△4,171
流動資産合計	14,440,526	13,432,240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,515,634	2,431,787
その他(純額)	1,945,963	2,190,691
有形固定資産合計	4,461,597	4,622,479
無形固定資産		
のれん	518,562	481,365
その他	133,886	235,808
無形固定資産合計	652,448	717,173
投資その他の資産		
投資有価証券	679,023	680,061
その他	478,791	599,270
貸倒引当金	△6,304	△6,316
投資その他の資産合計	1,151,510	1,273,015
固定資産合計	6,265,557	6,612,669
繰延資産	252,361	271,277
資産合計	20,958,446	20,316,187
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,966,500	6,400,554
短期借入金	510,110	510,000
未払法人税等	236,210	156,537
賞与引当金	333,118	262,004
厚生年金基金解散損失引当金	470,000	470,000
その他	756,713	849,542
流動負債合計	9,272,653	8,648,639
固定負債		
退職給付に係る負債	865,697	1,026,478
その他	437,767	394,589
固定負債合計	1,303,464	1,421,067
負債合計	10,576,118	10,069,706

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,050,375	3,050,375
資本剰余金	2,676,947	2,676,947
利益剰余金	4,370,152	4,197,416
自己株式	△164,482	△115,989
株主資本合計	9,932,992	9,808,749
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,603	55,201
為替換算調整勘定	35,306	△18,917
退職給付に係る調整累計額	△251,003	△135,823
その他の包括利益累計額合計	△161,093	△99,538
新株予約権	82,661	46,612
少数株主持分	527,766	490,657
純資産合計	10,382,327	10,246,480
負債純資産合計	20,958,446	20,316,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	11,959,103	12,749,006
売上原価	8,747,288	9,438,099
売上総利益	3,211,815	3,310,907
販売費及び一般管理費	2,805,569	2,962,874
営業利益	406,246	348,033
営業外収益		
受取利息	1,189	1,226
受取配当金	7,941	9,845
持分法による投資利益	38,421	6,232
受取ロイヤリティー	46,852	17,559
その他	24,736	32,832
営業外収益合計	119,142	67,697
営業外費用		
支払利息	3,129	2,363
売上割引	38,578	40,188
支払補償費	16,342	4,151
その他	6,177	13,167
営業外費用合計	64,227	59,870
経常利益	461,162	355,860
特別利益		
投資有価証券売却益	7,479	—
段階取得に係る差益	150,114	—
特別利益合計	157,594	—
特別損失		
固定資産除売却損	3,139	909
特別損失合計	3,139	909
税金等調整前四半期純利益	615,616	354,950
法人税等	181,065	130,982
少数株主損益調整前四半期純利益	434,551	223,967
少数株主利益	19,460	30,789
四半期純利益	415,090	193,178

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	434,551	223,967
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,536	597
為替換算調整勘定	52,726	△73,846
退職給付に係る調整額	—	115,179
持分法適用会社に対する持分相当額	30,492	△1,720
その他の包括利益合計	115,755	40,211
四半期包括利益	550,306	264,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	519,799	254,732
少数株主に係る四半期包括利益	30,507	9,446

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	615,616	354,950
減価償却費	183,205	210,146
固定資産除売却損益(△は益)	3,139	909
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,429	△71,113
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△97,069	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△79,872
受取利息及び受取配当金	△9,131	△11,072
支払利息	3,129	2,363
持分法による投資損益(△は益)	△38,421	△6,232
投資有価証券売却損益(△は益)	△7,479	—
段階取得に係る差損益(△は益)	△150,114	—
売上債権の増減額(△は増加)	△103,618	256,136
たな卸資産の増減額(△は増加)	△16,052	150,447
仕入債務の増減額(△は減少)	310,825	△555,609
その他	38,974	△43,341
小計	728,574	207,711
利息及び配当金の受取額	25,613	16,109
利息の支払額	△3,141	△2,174
支払補償費の支払額	△13,945	—
法人税等の支払額	△231,593	△255,902
法人税等の還付額	404	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	505,911	△34,257
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2	△23,360
定期預金の払戻による収入	49,102	—
有形固定資産の取得による支出	△243,133	△294,261
有形固定資産の売却による収入	5,163	—
無形固定資産の取得による支出	△20,441	△112,716
投資有価証券の取得による支出	△597	△648
投資有価証券の売却による収入	22,271	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	6,768	—
繰延資産の取得による支出	△79,016	△50,122
その他	△9,372	△191
投資活動によるキャッシュ・フロー	△269,256	△481,301

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	—
短期借入金の返済による支出	△100,000	—
配当金の支払額	△58,483	△87,995
少数株主への配当金の支払額	△26,286	△32,433
その他	29	△232
財務活動によるキャッシュ・フロー	△84,741	△120,660
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,209	△34,806
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	169,123	△671,026
現金及び現金同等物の期首残高	4,159,775	3,853,880
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,328,899	3,182,853

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。